



平成30年3月30日

各報道機関 御中

宮崎大学企画総務部

広報・渉外課長 原 典子

ひむかAMファーマ株式会社

代表取締役 新城 裕司

宮崎大学発ベンチャー企業「ひむかAMファーマ株式会社」が追加資金調達を実施

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より本学の教育・研究・社会貢献活動についてご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、宮崎大学発ベンチャー企業「ひむかAMファーマ株式会社」（宮崎県宮崎市、代表取締役 新城裕司）は、5つの投資ファンドを引受先として、第三者割当増資による資金調達（第2回目）を実施しました。

ひむかAMファーマ株式会社は、宮崎大学医学部の北村和雄教授が発見した生理活性ペプチド「アドレノメデュリン」の多彩な生理活性に基づく創薬開発を実施するベンチャー企業です。

現在、難治性炎症性腸疾患に対する新規創薬を目指し、国立研究開発法人日本医療研究開発機構「創薬支援推進事業-希少疾病用医薬品指定前実用化支援事業-」の開発支援補助金を受けて開発を進めております。この度の追加資金調達と昨年12月に実施した第1回目の資金調達とを合わせ、計6億円の開発資金の調達となりました（次ページ参照）。これらの資金を基盤として、今後さらに事業を展開していく予定です。

宮崎大学は、特色ある研究の推進によって、大学の研究成果を活用した新事業創出に取り組んでおります。このたび、本学が認定したベンチャー企業が、大学発ベンチャーの振興やライフサイエンス分野におけるシーズの実用化実現に豊富な実績を有する投資ファンドから資金調達を実施したことは、本学の強み・特色である生命科学分野の研究成果を活用した事業創出を加速させるものです。

つきましては、取材していただきますようお願いいたします。

敬具

記

ひむかAMファーマ株式会社の資金調達の経緯

	引受先 (運営管理) ※五十音順	調達額	調達時期
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・QB 第一号投資事業有限責任組合 (QB パートナーズ有限責任事業組合)</li> <li>・みやぎん宮崎大学夢応援投資事業有限責任組合 (宮銀ベンチャーキャピタル株式会社)</li> <li>・みやぎき未来応援ファンド投資事業有限責任組合 (株式会社宮崎太陽キャピタル)</li> </ul>	計 2億5,000万円	平成29年 12月28日
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アクシル・ライフサイエンス&amp;ヘルスケアファンド1号投資事業有限責任組合 (アクシル・キャピタル・パートナーズ有限責任事業組合)</li> <li>・NVCC 8号投資事業有限責任組合 (日本ベンチャーキャピタル株式会社)</li> <li>・慶應イノベーション・イニシアティブ1号投資事業有限責任組合 (株式会社慶應イノベーション・イニシアティブ)</li> <li>・JSR・mbIVC ライフサイエンス投資事業有限責任組合 (MBLベンチャーキャピタル株式会社)</li> <li>・三菱UFJ ライフサイエンス1号投資事業有限責任組合 (三菱UFJキャピタル株式会社)</li> </ul>	計 3億5,000万円	平成30年 3月30日
	合計	6億円	

以上

<p>① 問い合わせ先</p> <p>&lt;大学発ベンチャー企業に関するお問合せ先&gt;</p> <p>宮崎大学 研究国際部 産学・地域連携課</p> <p>Tel : 0985-58-7951 Fax: 0985-58-7793 E-mail: sangaku@of.miyazaki-u.ac.jp</p> <p>&lt;ひむかAMファーマ株式会社に関するお問合せ先&gt;</p> <p>ひむかAMファーマ株式会社 新城裕司 (シンジウヒロシ)</p> <p>〒889-1601 宮崎県宮崎市清武町木原5200番地</p> <p>宮崎大学清武キャンパス内</p> <p>Tel : 0985-69-3287 E-mail : himuka-am-info@himuka-am.co.jp</p> <p>② 発信元</p> <p>宮崎大学企画総務部広報・渉外課</p> <p>TEL : 0985-58-7114 FAX : 0985-58-2818</p>
---